

春風

城陽市立西城陽中学校 第2学年
学 年 通 信
平成23年(2011年)
2月21日(月)発行

『待ちに待ったスキー学習！ 滑っても転んでも負けない強い気持ちを学ぼう！』

前日に延期が決定し、驚きの日からはや2週間が経ちました。

いよいよ待ちに待ったスキー学習への出発です。

今回のスキー学習の目標は、
1 時間を守る 2 話を聴く
3 ルールを守る 4 役割を果たす の4つです。



今まで学年・クラス・部屋班などで点検活動を行ってきましたが、きちんと守るように意識できていますか？

目標に掲げていることは、中学校2年生ならばできて当たり前のことです。個人旅行や家族旅行で許されることも、集団生活の中では許されないことがあります。全体に迷惑を掛けないように自律した行動をとりましょう。また、雄大な自然を相手にして、思うようにいかない時あると思いますが、スキーの技術習得を目指してあきらめずやり遂げ、達成感を味わえるよう頑張ってください。

また、長い時間を共にすることで、仲間の良さを再確認することも忘れずにいて下さいね。

～みんなで思い出に残る最高のスキー学習にしましょう！！～

2月28日(月)の予定

B S校時 給食・掃除あり テスト前部活停止

<必ず持ってくる物> *スキーウェア上(名前シールの袋に入れて、クリーニング不要)
*スキー学習しおり

1校時 学活(スキー学習まとめ、作文)

2校時	1組:国語	2組:理科	3組:社会	4組:美術
3校時	1組:数学	2組:国語	3組:理科	4組:音楽
4校時	1組:理科	2組:数学	3組:国語	4組:理科
5校時	1組:国語	2組:美術	3組:英語	4組:英語
6校時	1組:英語	2組:英語	3組:美術	4組:国語

保護者の皆様へ

スキー学習実施については、大変ご心配ご迷惑をお掛け致しました。いよいよ出発の運びとなりました。4日間のスキー学習が充実したものとなりますよう、怪我や事故に十分配慮して実施致します。

なお、トラブルをさけ、規律ある集団生活を送るために学校でも禁止しております携帯電話やゲーム機等は持ち込まないように、ご家庭でも再度注意喚起をよろしくお願い致します。

<忘れ物のお知らせ> スキー学習の説明会で「全体が黒く、小さな花柄のスリッパ」が南校舎の入口に忘れてありました。心当たりの方はお知らせ下さい。



障害者理解学習を終えて

スキー学習を前にして、長野オリンピックスキージャンパーである高橋竜二さんのドキュメンタリー「僕の耳は聞こえない ～少年竜二、空を飛べ～」を通して、ハンデキャップを持っておられる方への理解を深めました。強い意志を持ち、自分の夢に向かって懸命に生きておられる姿に「人間としての生き方」を学んだ人も多かったと思います。今回の学習だけで全てが理解できたとは言いきれませんが、お互いに助け合い、誰もが安心して暮らせるような社会にしていけるため、自分にできることは何かをこれからも一人一人が考えていきましょう。

* クラスのみんながいろいろなことを思っているんだなぁと思いました。私たちの考え方や、外見・性格が違いうように、障害も個性の一つだと受け止めれば良いと思います。健常者の私たちよりも高橋さんみたいにハンディキャップを持っている人の方が、強い意志と揺るがない精神力を持っていると思いました。

* 竜二さんの「自分の夢をあきらめない心」に感動した。前に書いた作文で「障害を持っていてかわいそう。」と書きました。でも、クラスみんなの感想を読んで、竜二さんは障害を持っていても努力しているので「かわいそう。」と書くのはおかしいと、感じました。竜二さんは仕事も頑張りつつ、自分の夢を持つ理想の大人の人です。自分が夢をあきらめそうになった時、竜二さんのことを思い出して、「夢をあきらめるな。」と自分に言い聞かせ、良かったと思える人生にしたいです。

* 障害者の人も健常者の人も変わらないのだと気づかせてくれた。挑戦し続けることは良いことだと思う。例え何歳でも、どんな人でも、出来る限り続ける、諦めないことは難しいと思う。

* 竜二さんは耳が聞こえないけれど、人の言っていることが理解出来るし、聞こえない分相手の感情や心の中を読み取る力があると思う。スキーの大会で優勝しても耳が聞こえないことを大きく取り上げてニュースにしたりするけど、それはあまり関係ないと思う。スポーツをすれば、運動が苦手だったり体型などでハンデを持つ人はたくさんいる。ハンデがあってもすごいのではなくて、竜二さんの心の強さがすごいと思った。